

全国一斉テグス(釣り糸)ひろい2015報告

●はじめに

今回は、5月1日(金)～10月31日(土)の6ヶ月間184日間で実施しました。実施要領については次のとおりです。

★実施概要

期間：2015年5月1日(金)～10月31日(土)

場所：全国の釣りが行われている海岸、河川、池湖沼、ダムなどの水辺。

方法：水辺を歩き、放置されているテグス・釣り具を回収。あわせて被害鳥を観察。回収範囲は実施者の可能な範囲で行いました。回収後、テグスとその他の釣り具に分別・集計し、所定の用紙で報告。

実施者：連盟会員・専門委員、釣り人・釣り団体、一般有志など。

●結果

(1) 実施地点

12道府県24地点から報告をいただきました。道府県別の地点数は表1、水辺の環境別の数は表2のとおりです。また、実施した水辺の総距離は13,510mでした。

<表1 都府県内訳>

| | | |
|-------|------|------|
| 北海道：1 | 埼玉：1 | 新潟：4 |
| 富山：1 | 山梨：1 | 静岡：3 |
| 愛知：1 | 京都：4 | 広島：3 |
| 山口：1 | 長崎：3 | 大分：1 |

<表2 環境内訳>

| | | |
|-------|-------|---------|
| 海岸：11 | 河川：9 | 海岸・河川：2 |
| 湖沼池：1 | 池湖沼：1 | |

(2) 回収したテグス・釣り具

21地点でテグスが回収されました。回収されたテグスの総量は、合計7,227.9mでした(1g=13mと計算して)。

テグス以外の主な釣り具では、釣り針242個、ルアー14個、ワーム19個、おもり168個、ウキ18個、サビキ1個、金具類65個、釣り具包装類10個、ミノ1個が回収されました。

この他、空き缶、ピン、ペットボトル、弁当がらなど、いろいろなゴミが回収されました。



写真1 回収されたテグス／富山県射水市新湊漁港(写真：日本鳥類保護連盟富山県支部 様、富山湾岸景美隊 様、環日本海環境サポーター 様)

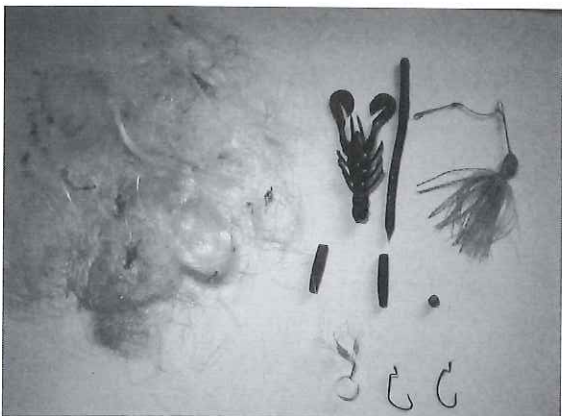


写真2 回収されたテグス・釣り具／京都府宇治川宇治橋上流塔ノ島左岸ほか(写真：二村一男 様)

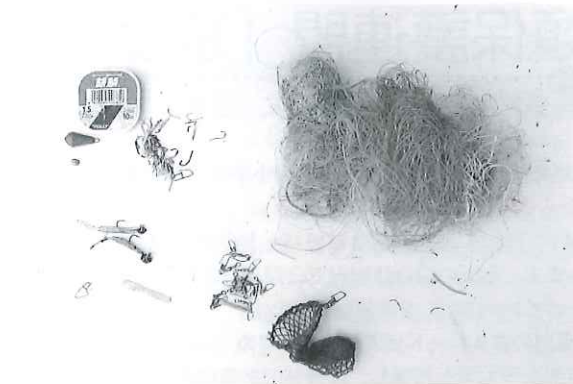


写真3 回収されたテグス・釣り具／新潟県新川漁港、巻漁港、出雲崎漁港(写真：松永 洸 様)

(3) 被害鳥

今年度、期間中、被害鳥は見つかりませんでした。ただ、釣り具等が関係したのかは不明ですが、新潟市巻漁港では、右足を引きつり飛び立つ際に不自由なウミネコの幼鳥が確認されました。

●おわりに

本年度、テグスひろいにご協力いただいた方々の感想をいくつか抜粋して掲載させていただきます。

・釣り人が多く集まっている堤防周辺を重点的に釣り具、空き缶、ゴミを清掃し、釣り人のマナー向上への啓発を図りました。釣具関係のゴミは昨年より多くあり、相変わらず弁当の空容器や空き缶等の一般ゴミは多く回収されました。釣り人のマナー向上が望まれます。(日本鳥類保護連盟富山県支部 様・富山湾岸景美隊 様・環日本海環境サポーター 様)

・長崎市東部を流れる八郎川の河口近くで、のそばを通ったところ、電線に仕掛けがぶら下がっているのを見つけた。場所柄、潮が満ちている時に釣り人が投げたものと思われる。イソヒヨドリなど電線に止まる鳥も多く、心配である。(村田孝道 様)

・あまりテグス等は落ちていませんでした。

(環境菊川野鳥の会 様)

・冬鳥の飛来時期になったので春にテグスひろいをした場所で野鳥を観察しながら再度テグスひろいを行いました。夏の鵜飼のシーズン

が終わると、環境美化活動もなく釣り具や一般ゴミが散乱していました。冬鳥の保護を考えるなら、この時期にテグスひろいをするのが効果的と感じました。

(日本鳥類保護連盟広島県支部三次地方分会 様)

・2006年に同じ愛知県知多郡南栄排水機場でテグスひろいを実施した時に較べると各段に少ない。

(東浦野鳥保護研究会 伊藤岱二 様)

・今年は夏に台風や大雨が多く、河川に近づく釣り人も少なかったようで、テグスもゴミもなかった。(山梨北中学校 科学部 様)

・平日のため釣り人は少なかったが、釣り人が残した釣り餌の容器、ペットボトル、食品の包装紙等が散乱したり、放置された残った釣り餌が腐敗し臭いを放っていた。

(松永 洸 様)

・以前からみると、結構ゴミが少なくなっていると思います。(道下志郎 様)

・タバコに吸い殻は減りましたが、餌の空袋、弁当殻等の放置が多いです。(山本健次郎 様)

・ゴミがいつもより多く、何かを焼いた後があった。(郷司信義 様)

昨年同様、毎年テグスひろいを行っている地点では、放置テグスや釣り具は減少している傾向が見られますが、タバコの吸い殻、飲食物の容器など、一般ゴミが多く目に付いたとの報告が各地から共通項として寄せられました。

当連盟では今後も引き続きテグスひろいを実施して、被害鳥がなくなるよう活動していきたいと考えています。

★今年度のテグスひろいは、下記の延べ99名のみなさまにご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

小林成光 様、二村一男 様、松永 洸 様、村田孝道 様、郷司信義 様、桑原芳晴 様、道下志郎 様、藤波不二雄 様、山本健次郎 様、伊豆野鳥愛好会 様、ぬまくま探鳥会 様、環境菊川野鳥の会 様、山梨市立山梨北中学校 科学部 様、広島県支部三次分会 様、東浦野鳥保護研究会 様、富山県支部 様・富山湾岸景美隊 様・環日本海環境サポーター 様 (順不同)